

# 1

## 世界自然遺産登録を目指して

鹿児島県の奄美大島と徳之島、沖縄県の沖縄島北部と西表島\*は、世界自然遺産登録を目指しています。これらの島には、国内最大級の亜熱帯照葉樹林があり、そこにしかない生き物(固有種)や絶滅のおそれのある生き物(絶滅危惧種)が多く暮らしていることから、世界自然遺産としての価値があるとされています。


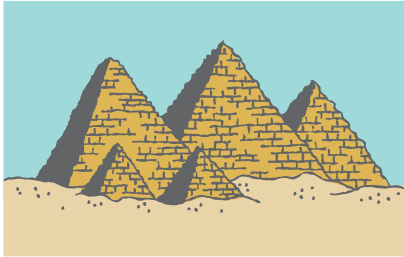

\*世界自然遺産推薦地の正式名称：奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島世界自然遺産推薦地

### 1 世界遺産とは

人類共通のかけがえのない財産、将来の世代に引き継ぐべき宝物として、UNESCO(国連教育科学文化機関)の「世界遺産リスト」に掲載された自然地域や遺跡などのことです。

### 2 世界遺産の種類

世界遺産には、自然遺産、文化遺産、複合遺産の3種類があります。2018年現在、世界自然遺産209件、世界文化遺産845件、複合遺産38件が登録されています。

自然遺産	文化遺産	複合遺産
		
例) グランドキャニオン、イグアスの滝等	例) ピラミッド、万里の長城等	例) マチュピチュ、タスマニア原生地域等
保存・観賞・学術上重要な世界的価値を持つ地形、生態系、生物多様性などがある地域	歴史・芸術・学術上、重要な世界的価値を持つ記念物、建築物群、遺跡など	自然遺産と文化遺産の両方の要件を満たしているもの

### 3 世界自然遺産の登録のための3つの条件

A 次の4つの評価基準の1つ以上に当てはまること

- 自然景観** 世界で最も深い渓谷、最大の滝など、ひととき優れた自然現象や自然美を持つ地域
- 地形・地質** 地球の歴史や過去の生命の証拠となる、重要な地形・地質などがよく現れている地域
- 生態系** 現在も進行中の生物の進化などの見本となるような、極めて特徴のある生態系がある地域
- 生物多様性** 世界的に絶滅のおそれのある生き物や、生物多様性の保全上最も重要な生物が暮らす地域

B 世界遺産として適切な広さがあり、開発などの影響を受けず、自然の本来の姿が保たれていること

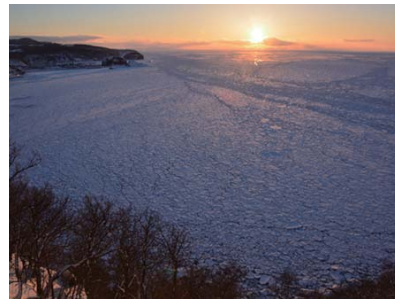
C 世界遺産としての価値を将来に渡って維持できるように、保護のための取組が十分に行われていること

世界自然遺産について

## SPOT

### 国内の世界自然遺産地域

日本国内では、4つの地域が世界自然遺産に登録されています。



**知床** (北海道)  
流氷が育む、海から山へとつながる命の半島  
登録年 2005年



**小笠原諸島** (東京都)  
現在進行形の世界自然遺産  
生命進化の海洋島  
登録年 2011年



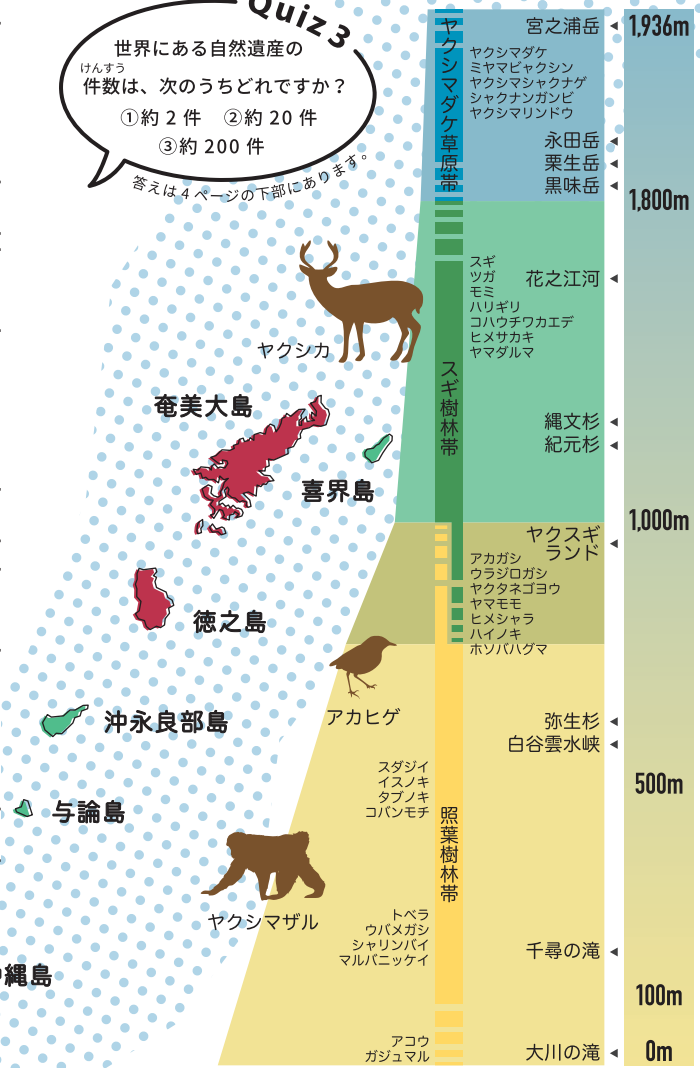
**白神山地** (青森県・秋田県)  
東アジア最大級の原生のブナ林  
登録年 1993年



**屋久島** (鹿児島県)  
樹齢千年以上のヤクスギと森  
登録年 1993年

**Quiz 2**  
屋久島について、世界自然遺産の価値があると評価されているのは次のうちどれですか?  
①ウミガメ ②サンゴ ③ヤクスギの森  
答えは4ページの下部にあります。

**Quiz 3**  
世界にある自然遺産の件数は、次のうちどれですか?  
①約2件 ②約20件 ③約200件  
答えは4ページの下部にあります。



## COLUMN 01

### 世界自然遺産としての価値

**屋久島**は、海岸部の年間平均気温は20℃近くあり、宮之浦岳など2,000m近い山頂は6℃と、北海道と同じような気候であり、1つの島の中に南北に長い日本列島の自然植生を見ることができます。【生態系】また、屋久島は、林芙美子の小説に「月のうち、35日は雨」と書かれているように、雨が非常に多い所です。しかし、島が花崗岩できており、土の中の栄養が少ないため、ヤクスギは非常にゆっくり育ちます。そのため、年輪が細かく、樹脂を多く含み、腐りにくくなっており、樹齢1,000年以上の巨大な天然スギが育つ、世界のどこにも見られないような森の景観を創り出しています。【自然景観】屋久島は、こうした特徴が評価されて、世界自然遺産に登録されました。

